

# フープウェルダーク導入メリット

## Merit of Hoop Welder

### フープウェルダーク導入前

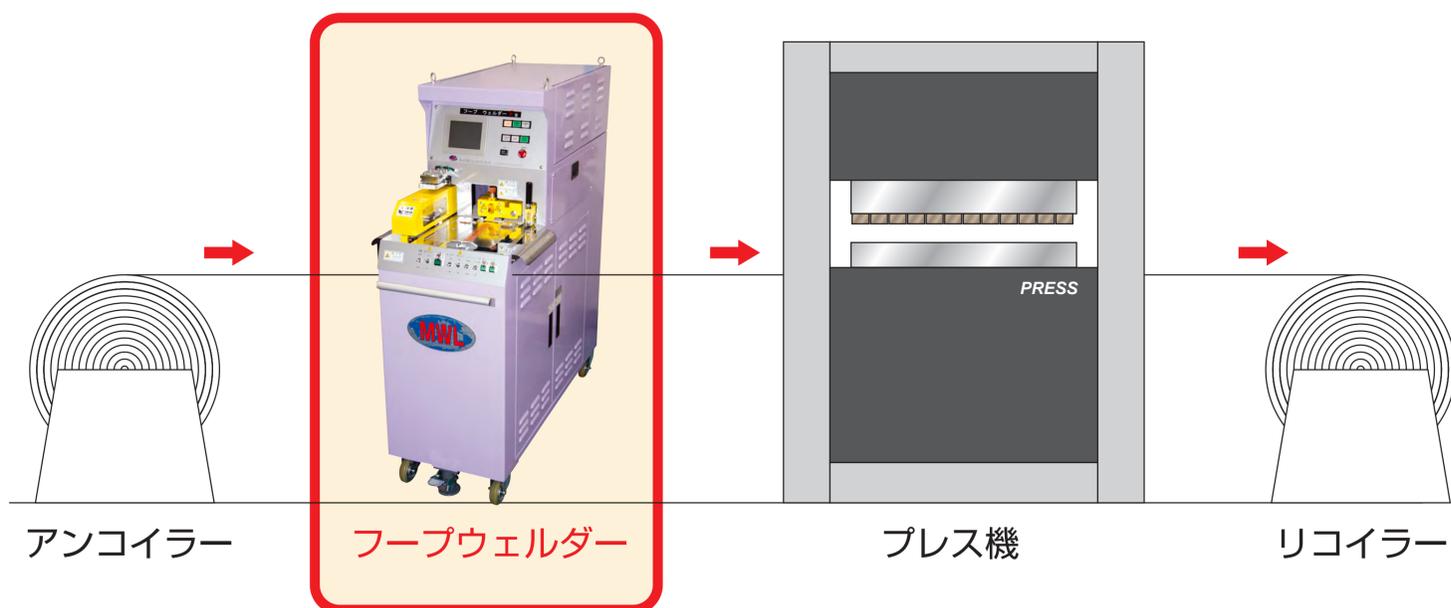
材料の継ぎ足しを行うときは…



生産準備ロス10Mと巻き取るための材料ロス3M=13Mのロスが必要  
しかも、この作業には熟練工が必要です。

### フープウェルダーク導入後

アンコイラーとプレス機の上にフープウェルダークを設置します。キャスター付きのフープウェルダークは複数ラインに1台で対応できます。



●フープウェルダークの材料ロスは…

20cmでOK

●接合時間は **約1分**

従来工法の場合は14~29分

●さらに…

フープウェルダークの作業は熟練工が  
必要ありません。

作業時間ロスの削減

**950時間削減**

1ライン、1台あたり従来工法で20分の作業時間とすると…従来工法=1台あたり20分×1日3回交換×5ライン×200日稼働=約1000時間  
フープウェルダーク=1台あたり1分×1日3回交換×5ライン×200日稼働=約50時間

材料ロスの削減

**38,400m削減**

{従来(13m)-フープウェルダーク(0.2m)}×1日3回交換×5ライン×200日稼働=38,400m

フープウェルダークを  
使用する効果(1年間)

5ラインを持つ工場で1日3回接続、年間200日稼働の場合



株式会社 ムラタ溶研

[www.mwl.co.jp](http://www.mwl.co.jp)